

ORIONSTAR

CARRY

LUCKIBOT PRO

AI 配送ロボット

Heavy Loads, Light Works



# 目次

機能紹介

適用シナリオ

特許と資格

企業情報

# LuckiBot Pro Carry——頑丈で、高積載能力配送ソリューション



# LuckiBot Pro Carry 製品概要

LuckiBot Pro Carryは、OrionStar Roboticsによって特別に設計されたAI配達ロボットであり、重い荷物の輸送ニーズに対応するように作られています。1回のタスクで最大150kgの荷物を運び、3つの外観設計とさまざまな積載アクセサリを使用し、異なる配達タスクを柔軟に処理する能力を持っています。工場や倉庫などの環境に最適な配達ソリューションとなっています。

150KG

積載能力

汎用性

運搬用  
アクセサリ

マーカーレス

快速展開



盒 7487 猎户星空  
2024-05-06 10:3

# さまざまな配送タスクの要件に柔軟に適應します



**Carry 1**



**Carry 2**



**Carry 3**

棚デザインはイメージ図です

# LuckiBot Pro Carry

## 機能紹介

# LuckiBot Pro Carry 製品紹介

## ● 高精細ワイドアングルデュアルカメラの組み合わせ

- HDカメラ：1300万画素、業界をリードする超クリアな体験。
- ワイドアングルカメラ：広い視野と死角のない詳細なキャプチャ。通常のカメラの4倍の光取り込みと印象的なナイトビジョン機能。

## ● 14インチの1080Pスクリーン

- 14インチの大画面と高解像度スクリーンはより操作しやすい体験をもたらした。

## ● 頑丈で安定したシャーシ

- ロボットは複雑な環境での自律ナビゲーションのためにLIDARとビジュアルポジショニングを統合し、障害物を巧みに避け、精密な位置決めを実現します。



Carry 2

## ● Qualcomm Snapdragonチップ、8コア搭載

- QualcommプラットフォームとSnapdragon 845チップセットを搭載した世界初のロボットは、Antutuベンチマークで265,000点を獲得し、Androidで最も強力なSOCチップの1つとして業界をリードする性能を誇っています。

## ● 高い積載量の配送ニーズ

- それは楽に大量の商品、重い部品、大きな在庫アイテムを輸送できます。最大搭載量は150kgです。
- 幅広い配送タスクに適応する柔軟な搬送アクセサリがあり、さまざまなアイテムに対応します。

## ● 精密位置決めセンサー

- 独自の240度3D全方位障害物認識と深度カメラ、完璧な地面認識位置決め、およびナビゲーション機能により、より多くのシナリオに適応できるようになっています。

# インタラクティブタッチスクリーン

## マルチモーダル人間-機械インタラククション

14インチの大画面HDスクリーンは、音声インタラククションをサポートし、タッチスクリーンよりロボットを制御します。

見えやすく、操作しやすい究極のインタラクティブ体験を提供します。



赖敏鑫 7487 3  
2024-05

# Qualcomm SnapdragonのオクタコアCPU

卓越なパフォーマンス & エキサイティングな体験



# Snapdragon 845

世界初のQualcommプラットフォーム上で開発されたロボットです。

Qualcomm Snapdragon 845はAndroidで最も強力なSOCチップの一つであり、業界をリードする優れたパフォーマンスを持っています。

# 長時間稼働を保ち、拡張可能なバッテリー、自動充電

## 大容量バッテリー

25.6Ahの大容量バッテリーで、最大9時間の長時間稼働を保証します。

## 自動循環充電

電力が10%以下になると、ロボットは自動的に充電ポットに戻ります。

## 快速充電

高速充電はわずか4.5hで完了でき、自動充電機能は24時間、7日間、連続稼働をサポートします。



## 安全性の高い走行運転

はっきり見え、安定した歩く

- 準円形シャーシ設計による高い通過性を持ちます
- 高い適応性。初めてトーションバー・サスペンションを採用することで、さまざまな複雑な地面環境に適します。



# 高い配達効率

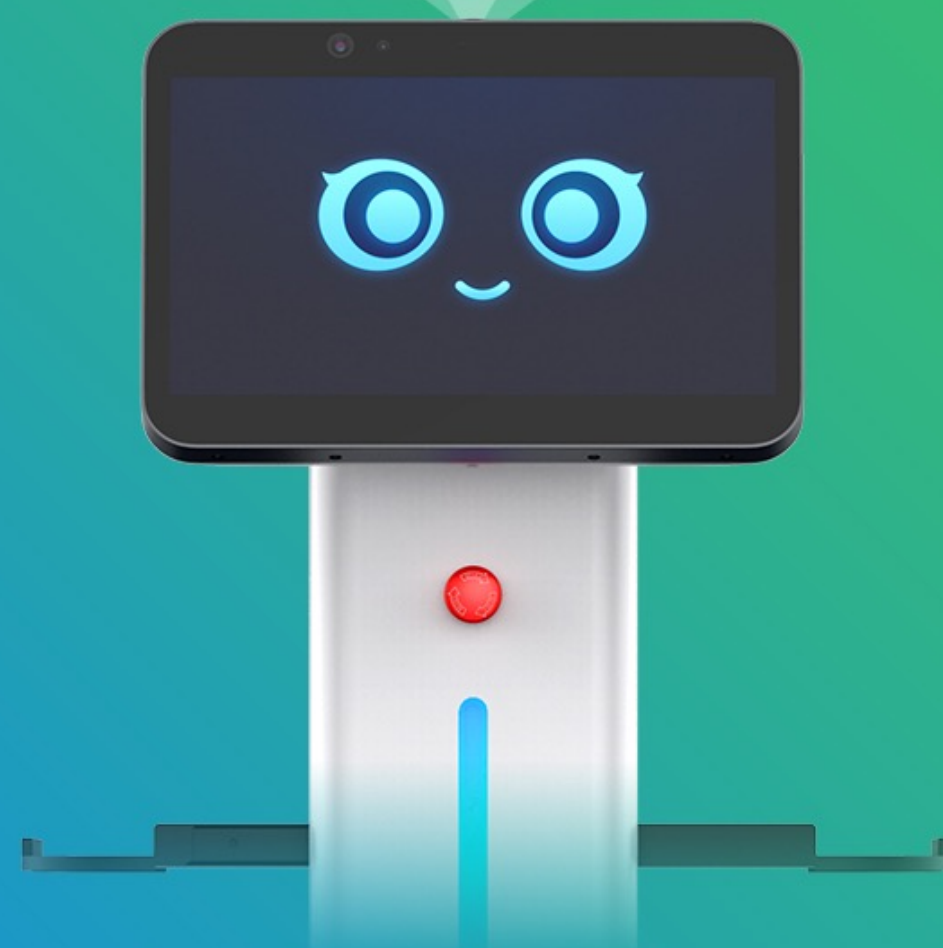
## 自己ナビゲーションテクノロジー

- 240° LiDAR と3D全方位障害物回避センサーを搭載し、より安全な運用を実現します。
- RGBD\*3深度カメラは、小さな障害物を迅速かつ正確に検出することができます。



# マーカーレス展開

Marker  
**FREE**



- 75% deployment time saved.
- 35m high ceiling supported.
- Greater adaptability.

## V-SLAM 2.0 テクノロジー

- OrionStar V-SLAM 2.0 は、カスタム魚眼カメラモジュールを使用して可視光画像をキャプチャします。
- QualcommのGPU/DSPチップと高度なディープラーニングを活用して、角度、照明、時間枠の変化に対応したリアルタイム位置決めを実現し、ロボットの安定した運用を確保します。これにより、位置特定の誤差を効果的に削減します。

赖敏鑫  
2024-05

# 高いスケーラビリティ

## 高度にカスタマイズ可能なロボットプラットフォーム

- モジュール式デザイン、豊富なインターフェース、修正がより簡単で便利になります。
- 開発者向けに友好的な、RobotOSベースのオープンプラットフォームで、Androidコードと互換性があります。
- 二次開発向けに最も豊富なAPIの選択肢を提供します。
- 二次開発のコストは業界標準の1/10です。



# LuckiBot Pro Carry 製品仕様

本体寸法	558 mm x 525 mm x1375 mm
本体重量	60 Kg (Carry 2)
スクリーン	14-インチ, 1080 FHD
単層積量	30kg; MAX 50Kg
最大積載	150Kg
マーカレス	35m以下
マイクアレイ	6つのマイク、360°の音源ポジショニング
ハードウェア	Qualcomm 8 コアチップ + 産業グレード MCU
連続運転	9H (100kg 積載大理石地面で )
充電時間	4.5 H
システム	Android 9
ネットワーク	4G (TDD-LTE, FDD-LTE対応) WIFI (2.4G/5G対応)
ナビゲーション	LiDAR1 + 深度カメラ3 + 魚眼カメラ1 + 赤外線カメラ2 + オドメータ + IMU*1



赖敏鑫 7487 猎户星空ORI  
2024-05-06 10:33 U

# LuckiBot Pro Carry 製品紹介

## 高いペイロード配送ニーズ

- LuckiBot Pro Carryは高いペイロード配送ニーズに対応する能力を持ち、倉庫、製造、小売など様々な分野で新たな可能性を切り拓きます。
- 大容量の荷物、重い部品、大型在庫アイテムを簡単に運搬し、手作業に伴う負担や安全リスクを排除します。
- 最大搭載荷重は150kgまでです。

## 精密な位置決め

- LuckiBot Pro Carryは、複雑な環境での自律航行を可能にするために、LIDARとビジュアルポジショニングシステムを組み合わせた先進的なナビゲーション技術を搭載しています。これにより、ロボットは障害物を敏捷に避け、正確な位置決めを行い、安全かつ効率的な配送作業を確保することができます。



## 多目的携帯アクセサリ

- 携帯アクセサリの多目的性により、LuckiBot Pro Carryは任意の運用ニーズにカスタマイズできます。小さな部品用の安全なビン、大きな箱用のフラットベッド、または不規則な形状のオブジェクト用の専用グリップが装備されているかどうかにかかわらず、ロボットはそれぞれの配達の独自の要求を精密かつ注意深く処理するために調整することができます。

## 優れた地形適応性

- LuckiBot Pro Carryは、準円形のシャーシを備えており、複雑な地形状況を巧みに処理するために、トーションバー・サスペンションが搭載されています。また、従来のマーカールに基づく方法と比較して、大規模なエリアや高天井環境向けにマーカールレス展開を採用しており、マッピングプロセスを簡素化しています。

# 今迄ない高デリバリー効率

## 高いペイロード配送ニーズへの対応

- 150kgまでのペイロードを処理でき、倉庫、製造、小売業のオペレーションを変革します。
- 大量の商品や重い部品を簡単に運搬し、手作業によるリスクを排除することで安全性を向上させます。
- このロボットは効率的な配送の新たな可能性を開き、さまざまな産業のプロセスを効率化します。



赖敏鑫 7487 猎户  
2024-05-06

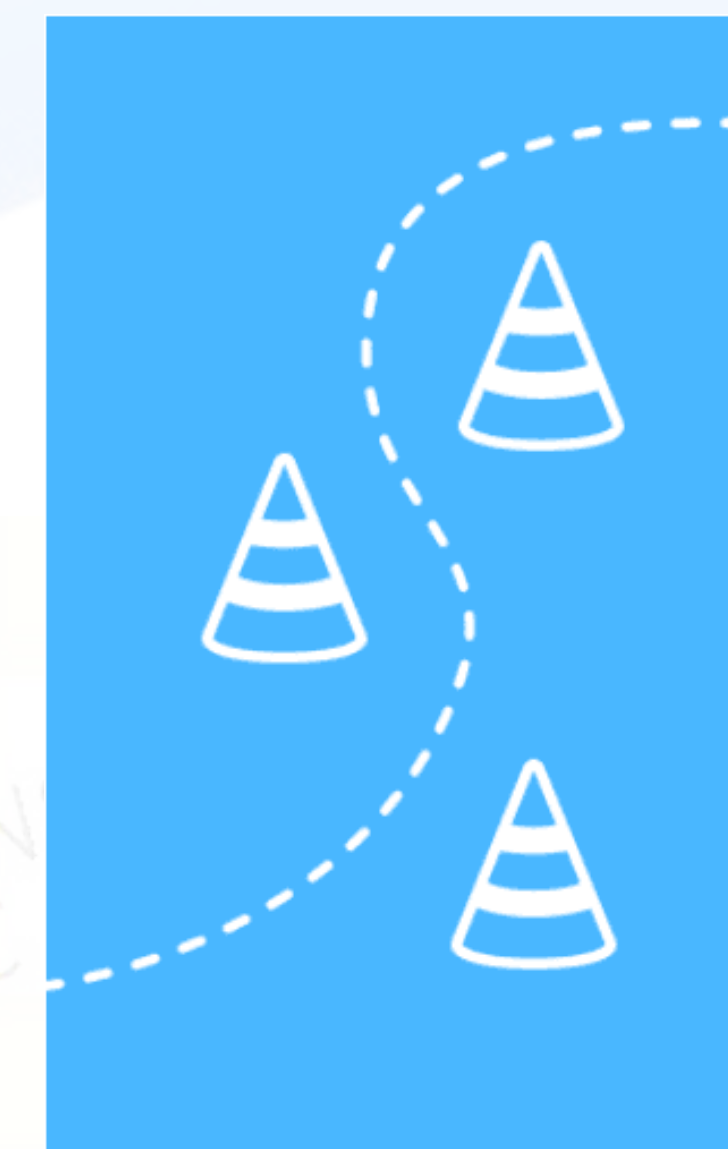
# アルゴリズム性能とセルフナビゲーション

## 経路を自己計画より、配送は時短になる

- LuckiBot Pro Carryは、最新のナビゲーション技術を搭載しており、レーザーベースの光検知および距離測定（LIDAR）を洗練されたビジュアル位置決めシステムと統合しています。
- この技術により、ロボットは複雑な環境で自律的にナビゲーションし、障害物を機敏に避け回り、位置決めにおいてピンポイントの精度を実現することができます。これにより、配送タスクが増加した安全性と効率性を確保しながら完了されます。



インテリジェント  
ガイダンス



障害物回避

# スピード展開の V-SLAM2.0 テクノロジー

導入先の要件を柔軟に対応できます。

QualcommのGPU/DSPチップと最新のディープラーニングを活用することで、LuckiBot Pro Carryは、角度や照明条件が変化してもリアルタイムの位置情報を確実に実現します。

二つの魚眼カメラを装着することにより、地面+天井の状況を瞬間把握することで、再起動や展開スピードを向上します。



# さまざまなアイテムの配送要件に合わせて、適応します

OrionStarの搬送アタッチメントの汎用性により、LuckiBot Pro Carryは特定のニーズに合わせて、カスタマイズできます。

トレイ装着状況により、部品やパッケージされた箱など、それぞれの配達を丁寧に対処できます。



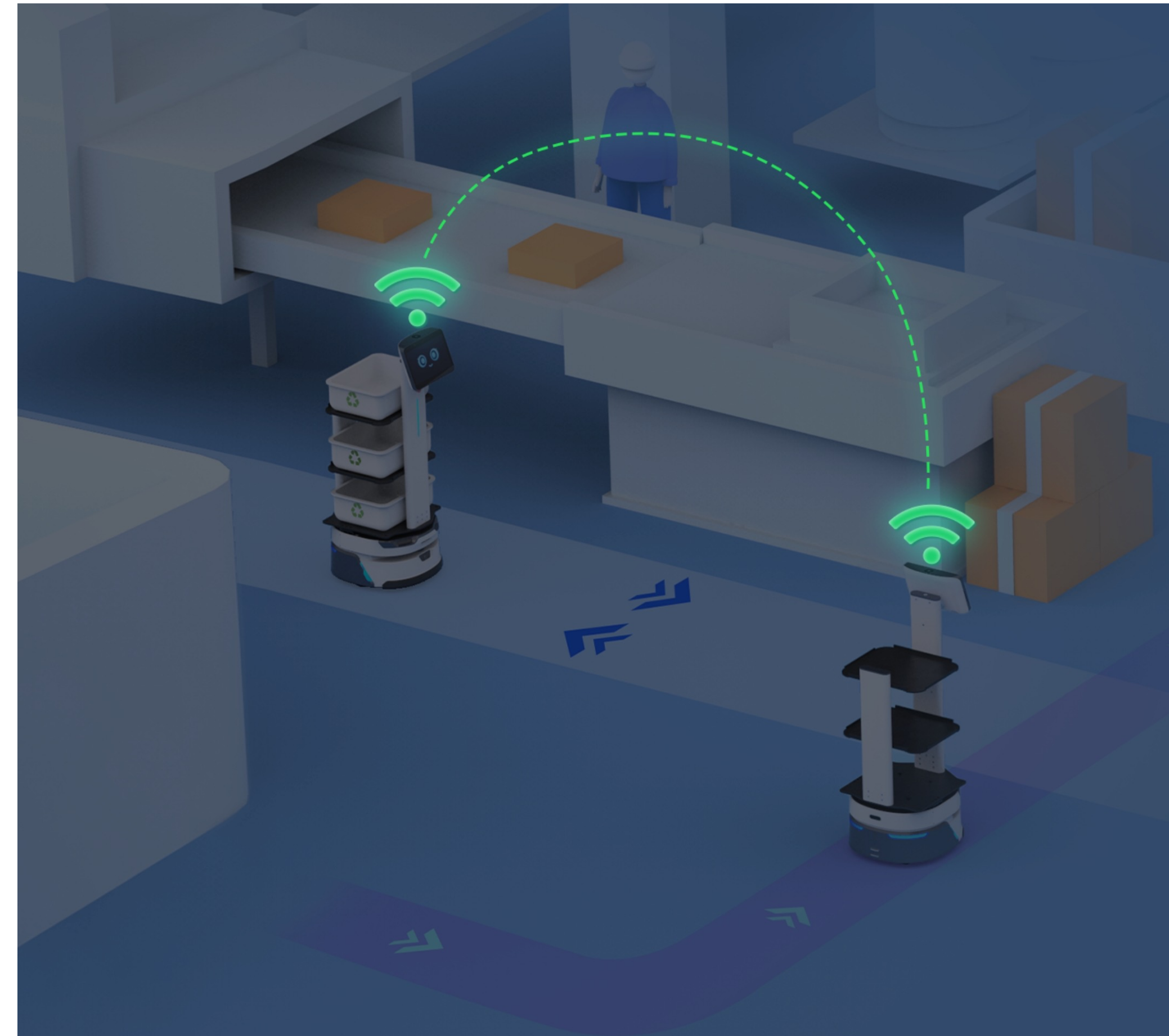
Carry 2を例に挙げます

# マルチロボット連動作業

同じネット環境で、複数のロボットが優先順位の設定により、普段作業の譲り合いができます。

道路の分岐点で会った場合、ロボット番号の優先順位に従い、知的に移動してお互いを自律的に避けることができます。

機種ごと、ルートごとに運転スピードも指定できます。



# インテリジェントQ&A

- 30か国以上の言語機能が内蔵し、応用場面により多言語対応が簡単にできます。

- 高性能なAI音声機能を備えており、5メートルの範囲で正確な受信とクリアで綺麗な音声体験を実現します。

- GoogleやChatGPTと連携することにより、最も知的音声会話サービスを提供します。



# 業界をリードする二次開発機能



## • OPEN

50のサーバーサイドAPI  
インターフェース  
23のクライアントサイドAPIイン  
ターフェース



## • EASY

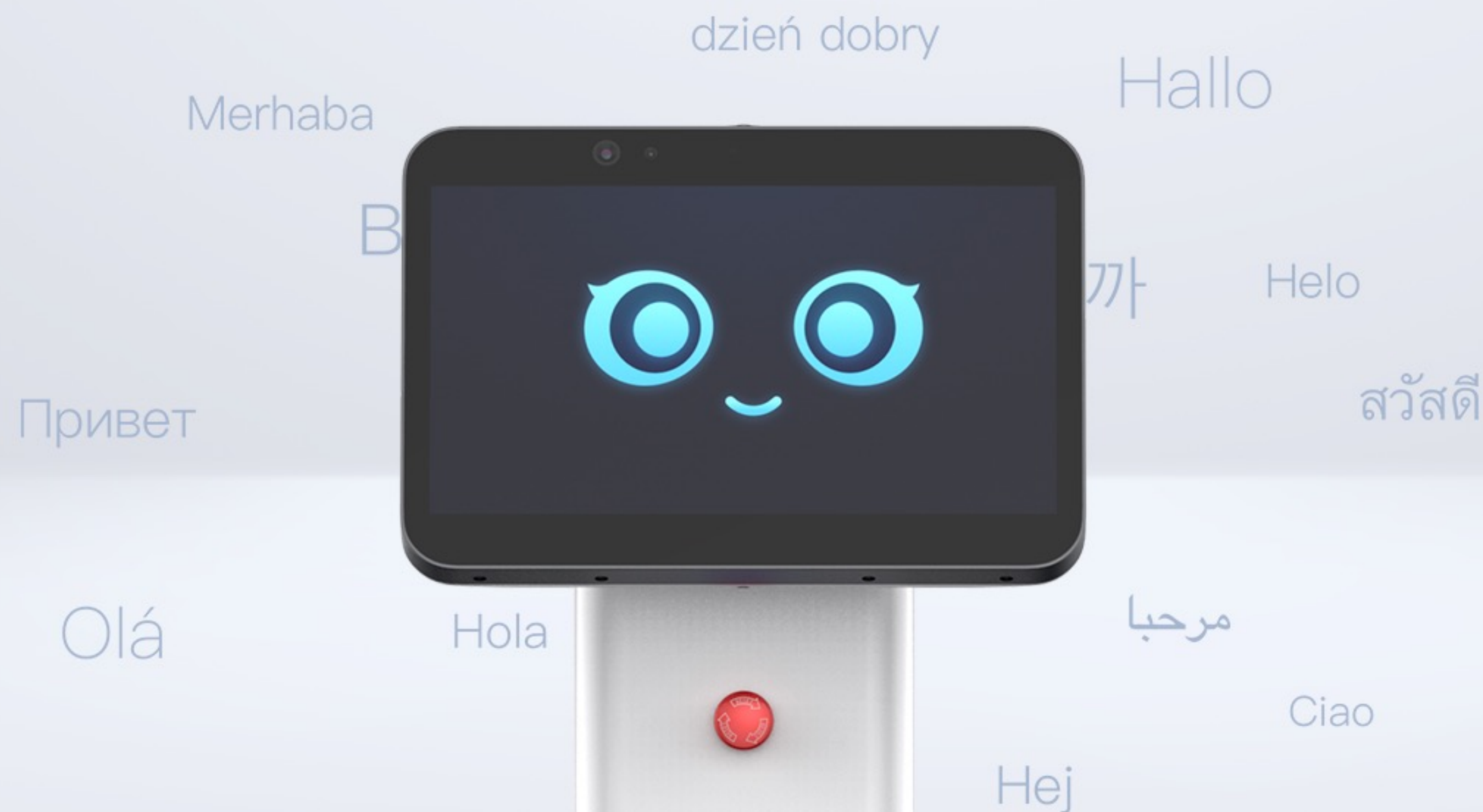
ロボットOSをベースに、  
Android SDKを使用し、モバイ  
ルアプリの開発と同じように簡  
単に行うことができます



## • FAST

専有のプラグインベースの二次  
開発技術により、開発コストは  
業界従来 $1/10$ となります

# LuckiBot Pro Carry は30カ国以上の言語に対応可能



# 適用シナリオ

# LuckiBot Pro Carry - 展開シナリオ

- LuckiBot Pro Carryは工場や倉庫などの環境に最適な配送ソリューションです

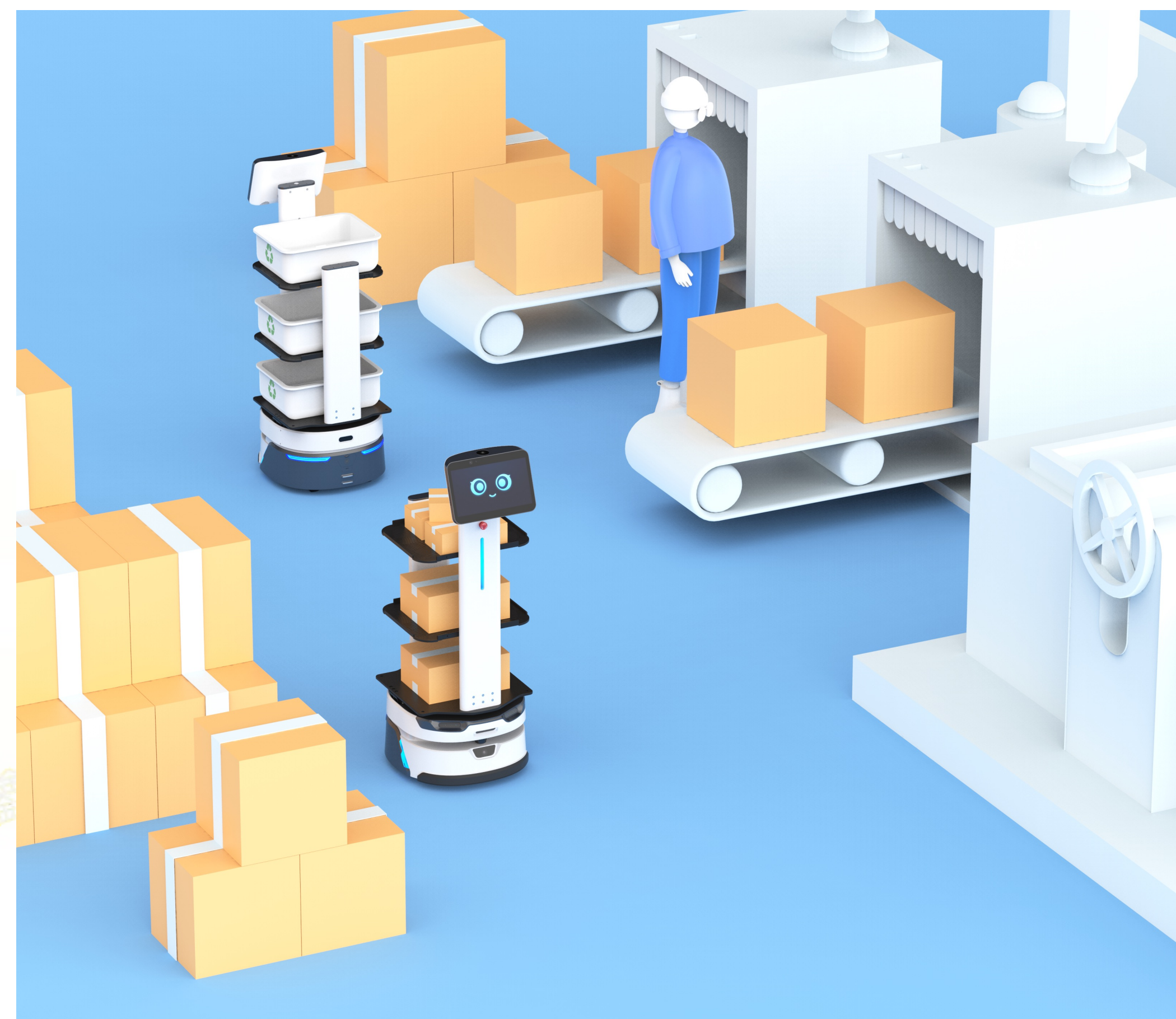




# ポイントツーポイントソリューション

ポイント・ツー・ポイント・ソリューションは  
主に原料保管と生産ライン間の素材転送シャトルを自動化  
するために使用されます。

さまざまな固定配送ポイント間をシャトルするロボットを  
導入することで、工場の効率を効果的に向上させることが  
できます。



# マルチポイント配達ソリューション

マルチポイントソリューションは、工場内の複数の配達ポイントに対処するために使用されます。停止ポイントを設定し、各停止の期間をカスタマイズすることで、ロボットは生産ラインを自動的にナビゲートすることができます。

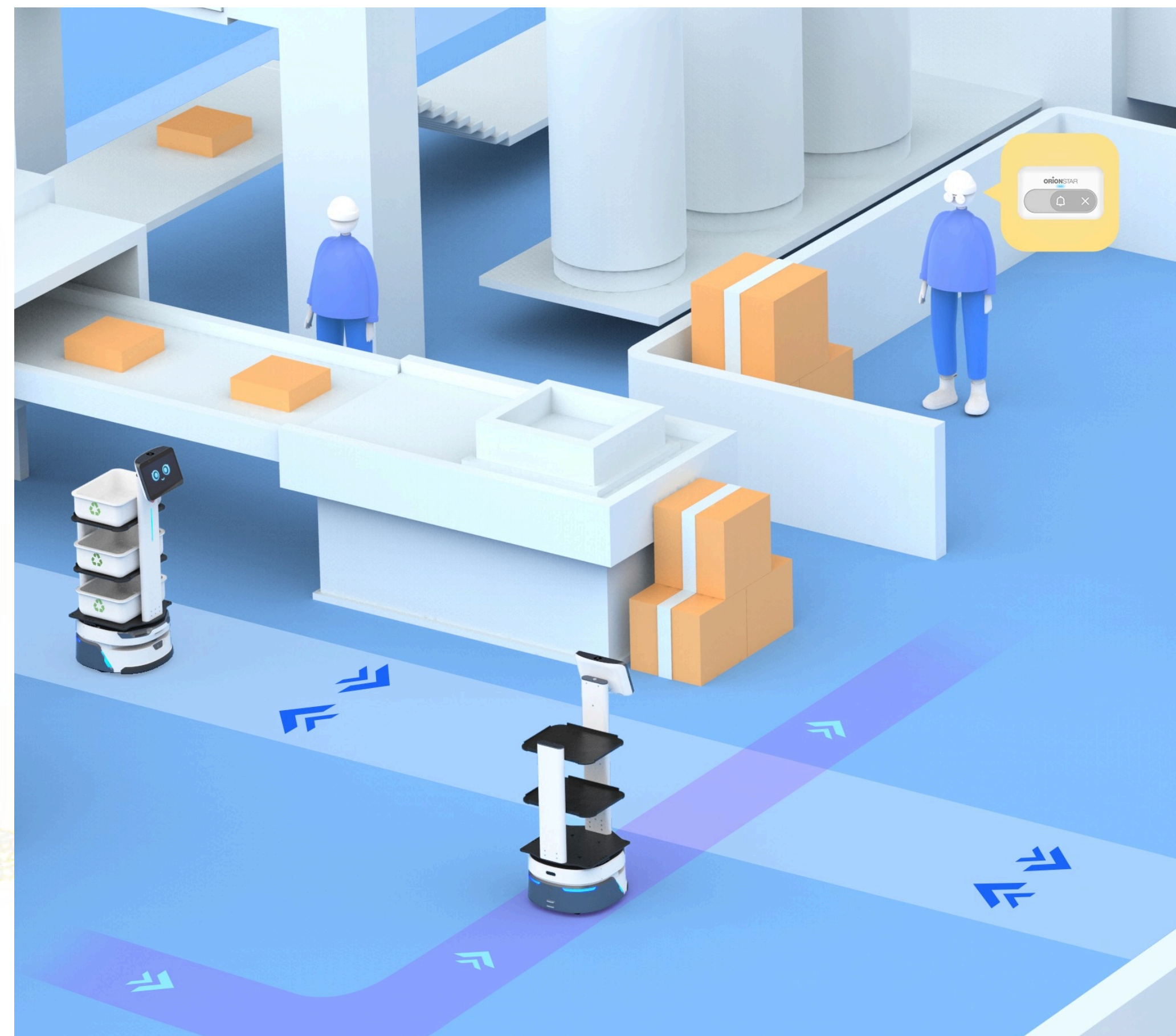
ロボットは廃棄物の収集と輸送にも使用され、清潔さと安全性を向上させます。



# スマートサモンソリューション

スマートサモンソリューションは、ロボット用の呼び出しベルのようなものです。必要な時には、ロボットは迅速に指定された場所へ移動します。

これにより、工場スタッフは工場の一時的なニーズに対処するためにリアルタイムでロボットを呼び出すことができ、配達効率を向上させることができます。



# 特許と資格

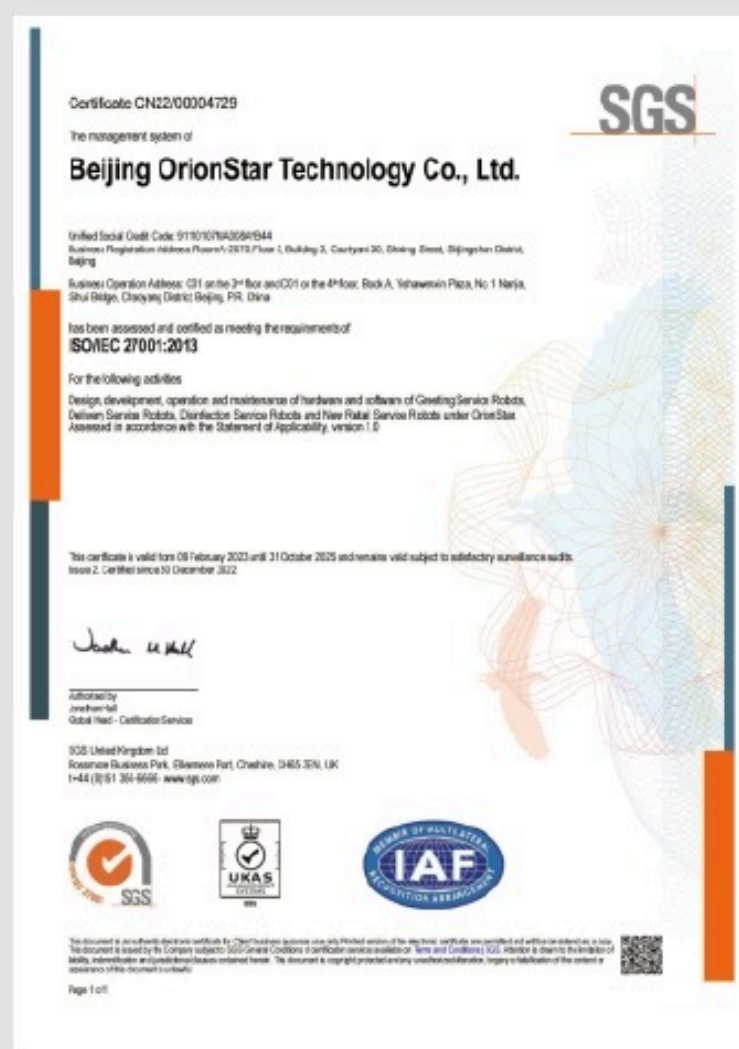
# 特許

- 發明特許實用新案特許證明書



# 資格

- 複数の認証を取得：ISO/IEC 27001:2003, ISO/IEC 27701:2019, ISO9001, VCCI, JATE, MIC



# 企業情報



OrionStar Roboticsは、2016年9月に設立されたグローバルリーディングのAIサービスロボットソリューション企業である。当社は、音声インタラクションや視覚ナビゲーションなどの自己開発のフルチェーン人工知能技術を採用し、独自の製品開発と技術応用能力を統合している。今現在LuckiBot、LuckiBot Pro、GreetingBot Mini、GreetingBot、Coffee Masterなどの製品をリリースし、サービスロボットをより知能化のためオープンプラットフォームであるOrion OSを確立し、AI技術を活用してより多くの人々に本当に役立つロボットを提供することを目指している。2023年には、顧客満足度を最優先事項と掲げ、顧客に優れたサービスを提供することを重視した上、「サービス志向のマーケティング戦略」を策定した。

**2023年12月までに、OrionStarは以下の業績を達成しました：**

ユニット

60,000+

サービス  
回数

550,000,000+

音声会話/  
一日

17,000,000+

# ORIONSTAR



[jp.orionstar.com](http://jp.orionstar.com)



[jp\\_business@orionstar.com](mailto:jp_business@orionstar.com)



[OrionStar Robotics](#)